

研究機関名：下関市立市民病院

**研究課題名：**糖尿病教育入院を受けた2型糖尿病患者におけるHbA1c改善に関連する多面的因子の検討

**研究期間：**2021年4月～2026年7月

**対象材料：**

☐病理材料（対象臓器名：\_\_\_\_\_）

☐生検材料（対象臓器名： ）

☐血液材料☐ 游離細胞

■その他（診療録の情報）

上記材料の採取期間：2021年4月～ 2026年7月

**意義：**本研究によって、身体機能だけでなく、患者の精神面や社会的背景までを包括的に評価する重要性が示される。これにより、個々の患者が抱えるフレイルの特性に応じた運動療法の工夫や、退院後を見据えた心理的・社会的サポートの必要性に対する有用な示唆を得ることができ、今後の糖尿病教育入院における療養指導の質の向上に大きく貢献できる可能性がある。

**目的：**糖尿病教育入院を受けた2型糖尿病患者におけるHbA1c改善に関連する多面的因子の検討

**方法：**電子カルテおよび診療・治療上の検査・測定、問診によって得られた研究対象者の下記各種データを収集し、データ登録を行う。

①基本情報：年齢、性別、Body Mass Index（以下 BMI）

②医学的情報：診断名、糖尿病罹病期間、入院時生化学検査データ（GA、HbA1c、Hb、TP、CRP、e-GFR、Cre、C ペプチド、UALB/Cr、LDL、HDL、TG）、糖尿病合併症（神経障害、網膜症、腎症）、投与薬剤、Geriatric Nutritional Risk Index（以下 GNRI）、うつ病の有無、認知機能低下の有無、退院後3か月時点での HbA1c、CT 画像（L3 椎体下縁の左右大腰筋面積および CT 値※撮影されている方のみ）

③理学療法評価：

・入院時の身体機能評価 (Short Physical Performance Battery (以下 SPPB)、握力、歩行速度、下腿周径、上腕周径)

- ・社会的フレイル評価 (Makizako scale)

### 【研究対象者の選定方針】

### ①選擇基準

・当院に糖尿病教育入院目的に入院した 2 型糖尿病患者

### ②除外基準

- ・身体機能不良例（入院前より歩行不可能など）

**個人情報の取り扱い：**個人情報に関しては集計データを連結不可能匿名化し、個人が特定されない配慮を行う。関連学会で発表する場合があるが、その際も個人が特定される事はない。

問い合わせ・苦情等の窓口：

750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リハビリテーション部 水野 博彰

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838